

SAMSUNG TECHWIN

超高解像度カメラ

ユーザーマニュアル

SCB-2002



超高解像度カメラ ユーザーマニュアル

Copyright

©2012 Samsung Techwin Co., Ltd. All rights reserved.

商標について

SAMSUNG TECHWIN  は Samsung Techwin Co., Ltd. の商標登録されたロゴです。

この製品の名称は Samsung Techwin Co., Ltd. の登録商標です。

このマニュアルに記載のその他の商標はそれぞれの会社の登録商標です。

制約について

本取扱説明書に記述される取扱説明は著作権法で保護されています。

従って Samsung Techwin 社の了解なしに著作権法で許される範囲の複写を除き、取扱説明書の一部あるいは全部の複写及び複製は禁じられています。

免責事項について

Samsung Techwin は取扱説明書の完全性および正確性について万全を期しておりますが、その内容について公式に保証するものではありません。この取扱説明書の使用およびその結果については、すべてユーザーが責任を負うことになります。本仕様は製品の性能向上のために事前予告なしで変更されることがあります。

* 設計および仕様は予告なく変更する場合があります。

このカメラを操作する前に、カメラのモデルおよび供給電源方式が正しいことを確認してください。

このマニュアルの理解を助けるため、モデルの表記について説明します。

■ SCB-2002 SERIES

- NTSC モデル
SCB-2002N

■ モデルの表記

- SCB-2002/2002X

└—— 信号システム

- 信号システム
N → NTSC モデル

概要



注意

感電の危険性あり
開けないでください



注意

感電のリスクを避けるため、カバー（または裏面）を取り外さないでください。指定部品以外は使用できません。修理については、資格のあるサービススタッフにお問い合わせください。



この記号は、本製品には感電する恐れのある高圧電流が存在することを示しています。



この記号は、本製品の操作およびメンテナンスに関する重要な付属説明書があることを示しています。

警告

- 火災や感電の恐れがあります。製品を雨や湿気に晒さないでください。
- 損傷を防止するため、本製品を設置説明に従って床/壁にしっかりと取り付けてください。

警告

1. 必ず仕様書で指定されている標準アダプタのみを使用してください。他のアダプタを使用すると、火災、感電、製品の故障の原因になります。
2. 電源コードを誤って接続したり、バッテリーの取替えを誤ると爆発、火災、感電、製品の故障の原因になります。
3. 1つのアダプタに複数のカメラを接続しないでください。許容能力を超えると異常な発熱や火災の原因になります。
4. 電源コードを電源コンセントにしっかりと差し込んでください。接続が完全でないと火災の原因になることがあります。
5. メラを設置する際、安全にしっかりと固定してください。カメラの落下は人身傷害の原因になります。
6. カメラの上に伝導体(例: スクリュードライバ、硬貨、貴金属など) や水の入った容器を置かないでください。火災、感電、物体の落下に起因する人身傷害を招くことがあります。

4_ 概要

7. 本製品を湿気や埃、すすのある場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
8. 異臭や発煙が発生したら、製品の使用を中止してください。このような場合にはただちに電源をオフにして、サービスセンターにお問い合わせください。このような状態で使用し続けると、火災や感電の原因となります。
9. 本製品が正常に動作しない場合は、お近くのサービスセンターにお問い合わせください。本製品は絶対に分解または改造しないでください。(サムスン社は未許可の改造や修理ミスに起因する問題に対して責任を負いません)
10. お手入れの際、製品のパーツに直接水を噴霧しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

注意

1. 製品に物を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。過度の振動や磁器妨害のある場所に近づけないでください。
2. 高温(50°C以上)、低温(-10°C以下)、高湿度の場所に設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
3. 一度取り付けた製品を移動する場合には、電源がオフになっていることを確認してから移動あるいは設置し直してください。
4. 雷雨のときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。Neglecting to do この作業を怠ると製品の発火や損傷の原因になります。
5. K直射日光や放熱源に近づけないでください。火災の原因となります。
6. 通気性のいい場所に設置してください。
7. CCDイメージセンサーに損傷を与える可能性があるので太陽のような極度に明るい物体にカメラを直接向けないようにしてください。
8. 機材に液体をこぼしたりかけたりせず、また瓶のように液体が入った物体を機材の上に載せたりしないでください。
9. 分離可能な電源プラグを利用し、いつでも利用できるように用意されています。
10. カメラを屋外で使用すると、屋内と屋外で温度差が生じるためカメラ内に結露が発生する可能性があります。このため、カメラは屋内に設置することをお勧めします。屋外でご使用になる場合は、ファンやヒーターを内蔵したカメラをご使用ください。

概要

FCC(連邦通信委員会)声明

本製品はFCC規則第15章に適合しています。操作は以下の2つの条件を前提とします。

- 1) 本製品が有害な電波妨害を引き起こさないこと。
- 2) 本製品は不適切な操作に起因する電波妨害を含む如何なる電波妨害も受け入れなければならない。

注意

本製品は、FCC規則第15章に定められたクラスAデジタル装置に関する規制要件にもとづいて所定の試験が実施され、これに適合するものとして認定されています。これらの規制要件は装置が商用環境で使用される際に有害な電波妨害に対する適切な保護を提供するために考案されました。

T本製品は電磁波を発生し、外部に放射することがあります。取扱説明書に従って設置、使用しないと無線通信の有害な電波妨害を引き起こす恐れがあります。住宅地域における本製品の使用によって有害な電波妨害を引き起こすことがあり、その場合ユーザーは自己負担で電波妨害の問題を解決しなければなりません。



Samsung Techwin社は、全ての製品に関して環境条件を考慮して製造し、多くのステップを経て、環境に優しい製品を供給しています。Ecoマークは環境に優しい製品を製造するSamsung Techwin社の意思を示すもので、EU RoHS指令に適合する製品であることを示します。

重要な安全ガイド

1. 本書の説明をよく読んでください。
2. 本書の指示を守ってください。
3. すべての警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. 本製品を水のそばで使用しないでください。
6. お手入れは乾いた布のみを使用して行ってください。
7. 換気口は塞がないようにしてください。メーカーの指示に従って取り付けてください。
8. ラジエータ、熱レジスタ、あるいは熱を発するその他の装置（アンプなど）などの熱源のそばに設置しないでください。
9. メーカーが指定する付属品のみを使用してください。
10. カート、スタンド、三脚、ブラケットはメーカー指定のもの、あるいは製品と一緒に販売されたもののみを使用してください。カートを使用する場合、カートと製品を動かす際には転倒による損傷に注意してください。
11. 雷雨のときまたは長期間使用しない場合は、カメラコントローラの電源プラグを抜いてください。
12. すべての修理は資格のあるサービススタッフに任せてください。電源コードまたはプラグが損傷した、装置内に液体がこぼれた、あるいは異物が混入した、製品を雨または湿気に曝した、正常に動作しない、あるいは落としたなど、装置になんらかの損傷を与えた場合は、修理を依頼してください。



目次

はじめに	9	特徴
	10	キット内容
	11	部品の名称および機能
	15	レンズ
接続	18	モニターへの接続
	18	電源への接続
	20	RS-485インタフェースによる制御
	20	同軸通信の使用
設定	22	メニューの構成
	22	メニューの設定
トラブルシューティング	38	トラブルシューティング
仕様	39	仕様

はじめに

特徴

- **高解像度**
このカメラは、Super HAD CCD II（1/3インチ）の520Kピクセルの倍密度CCDにより、カラーでは650 TVラインの水平解像度、および白黒では700 TVラインの水平解像度を持つ鮮明な画質を提供します。
- **高感度**
内蔵の高感度カラーCCDが鮮明な画像を提供します。
- SCB-2002 カラー：0.1 ルックス(50IRE、@F1.2)、白黒：0.01 ルックス(50IRE、@F1.2)
- SCB-2002H カラー：0.1 ルックス(50IRE、@F1.2)、白黒：0.01 ルックス(50IRE、@F1.2)
- **モーション検知**
このカメラは、外部センサーの助けなしに動きを調べ、アラームを有効化して、物体を検知およびトレースします。
- **SSNR3 (Samsungスーパーノイズリダクション) 機能**
高性能なSV-V DSPチップは、暗い光源での利得ノイズと残像を効果的に解消して、暗い環境でも鮮明な画像を提供します。
- **昼/夜**
このカメラには、昼間または夜間の環境に適したモードを自動的に選択する機能があります。
COLORモードは昼間の環境で動作して最適なカラーを提供し、B/Wモードでは、近赤外光にまで感度を広げて、高感度化を実現します。
- **SSDR (Samsungスーパーダイナミックレンジ)**
逆光のように難しい光源状態であるために明るいエリアと暗いエリアの間でコントラストが強い画像の場合、明るい方のエリアでは同じレベルを保持しながら、暗いエリアを明るくすることで全体的な明るさを均等にします。
- **PROFILE**
カメラの設置条件に応じて最適なプロファイル（用途に合わせて各機能のデフォルト値の設定を登録しているモード）を選択できます。
- BASIC、DAY/NIGHT、逆光補正、ITS、室内、USER
- **PIP（ピクチャーインピクチャー）**
フルサイズの画像をサムネイルとともに表示します。
- **ビデオ/DCドライブレンズのサポート**
OSDの設定により、使用レンズに合わせて、オートアイリスをDCとVideoの各方式に合わせる事ができます。

はじめに

- **DIS (デジタル揺れ補正機能)**
強風などで発生するカメラの揺れによる画面の揺れを補正し、安定した画像を提供します。
- **その他の機能**
HLC (ハイライト補正)、感度アップ、反転、D-ZOOM、鮮明度およびプライバシー機能等々、現場の環境に合わせて対応可能な豊富な機能を有します。
- **通信**
同軸通信方式およびRS-485通信方式がサポートされています。
 - 同軸通信 : Pelco Coaxitron
 - RS-485通信 : Samsung-T, Samsung-E, PELCO-D, PELCO-P, BOSCH, HONEYWELL, VICON, PANASONIC, GE, AD
- **OSD**
カメラのOSDは7つの言語で表示できます。
 - 英語、日本語、スペイン語、フランス語、ポルトガル語、韓国語、台湾語

キット内容

製品パッケージに次のものが含まれていることを確認してください。



SCB-2002/2002H



ユーザーマニュアル



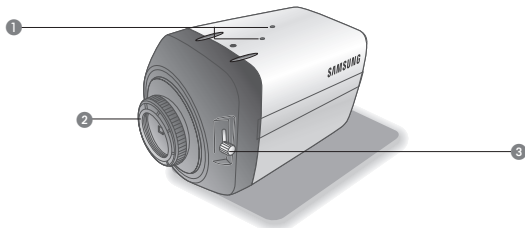
自動絞りレンズ用コネクタプラグ



Cマウント用アダプタ

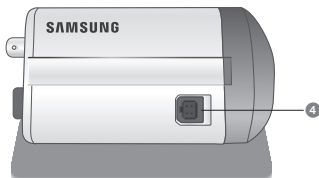
部品の名称および機能

前面



- ① 三脚取付けブラケットのネジ穴
三脚取付けブラケットをカメラの上部に固定するために使用します。
- ② Cマウント用レンズアダプタ
Cマウント用レンズを使用するためにこのアダプタを取り付けます。
- ③ フランジバックフォーカス調整レバー
このフランジバックフォーカス調整レバーによってフランジバックフォーカスを調整します。

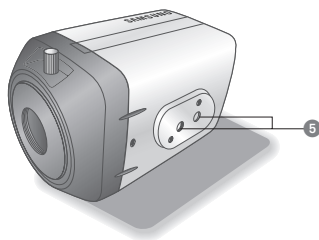
側面



- ④ 自動絞りレンズ用コネクタ
自動絞りレンズのプラグを接続するために使用します。

はじめに

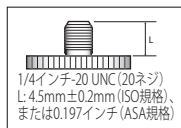
底面図



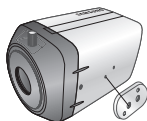
⑤ 三脚取付けブラケットのネジ穴

カメラをブラケットまたは三脚に取り付けるために使用します。

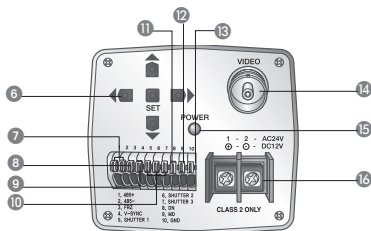
この穴のネジサイズは次のとおりです。



* 三脚取付けブラケットを取り外し、カメラの上面または底面に取り付けます。カメラをブラケットまたは三脚に取り付ける際は、必ず三脚取付けブラケットを使用してください。しないと、カメラが不安定になるか、カメラの内部回路が損傷する可能性があります。



- 三脚はカメラには同梱されていません。カメラへの取付けについては、三脚取付け用のマニュアルを確認してください。



⑥ 機能設定ボタン

- ・SETボタン: 画面にメニューを表示し、サブメニューにアクセスするために使用します。
- ・上および下ボタン: メニュー画面でカーソルを上下に動かすために使用します。
- ・左および右ボタン: メニュー画面でカーソルを左右に動かすために使用します。

⑦ RS-485 制御ポート: このポートを介し、RS-485通信がサポートされているリモコンなどの外部コントローラを使用して、SETUPメニューを制御することができます。

⑧ フリーズモード設定端子: フリーズ機能をオンまたはオフにします。

⑨ V-SYNC入力端子: 外部同期で使用時にVD(垂直同期信号:3Vp-p)を入力します。

⑩ シャッター速度選択端子: 外部からシャッタ速度を切り替えて使用する事ができます。

	SHUTTER 1	SHUTTER 2	SHUTTER 3
1/60(1/50)	オフ	オフ	オフ
1/120(1/100)	オン	オフ	オフ
1/250	オフ	オン	オフ
1/500	オン	オン	オフ
1/700	オフ	オフ	オン
1/1000	オン	オフ	オン
1/1600	オフ	オン	オン
1/2500	オン	オン	オン

[インタレースモード]

はじめに

- ⑪ D&N入力ポート: 外部信号をこのポートに接続して、昼/夜モードを切り替えることができます。
- ⑫ モーション検知出力ポート: モーション検知信号は、このポートから出力されます。
- ⑬ 接地端子
- ⑭ ビデオ出力端子: ビデオ信号を送信し、モニターのビデオ入力端子に接続します。
- ⑮ 電源LED: このランプは、カメラに電源が供給されているときに点灯します。
- ⑯ 電源入力端子: 各モデルに適した電源を接続します。

※ 外部入出力ポート設定

番号	名前	入出力の方向
1	RS-485+	I/O
2	RS-485-	I/O
3	Freeze	I
4	V-SYNC	I
5-7	Shutter	I
8	DN	I
9	MD	O
10	GND	-



- FREEZEモード設定端子、シャッター速度選択端子およびD & N入力ポートを使用する際、各端子と接地端子を接続してください。

レンズ

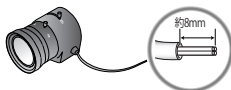
レンズはこのカメラには同梱されていません。環境に適したレンズを購入してください。このカメラには、自動絞りレンズならびにCマウントおよびCSマウントレンズのいずれも取り付けすることができます。



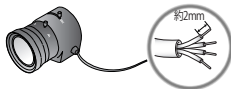
- このカメラの機能を効果的に使用するには、DCタイプの自動絞りレンズを使用することをお勧めします。
- レンズの表面を清潔に保ってください。ほこりや指紋で汚れると、画質に影響します。

自動絞りレンズの使用時

1. 自動絞りレンズケーブルの絶縁被覆を終端から8mmむき取ります。

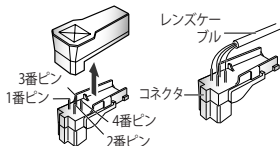


2. 自動絞りレンズケーブルのコアの絶縁被覆を2mmだけ露出するようにむき取ります。



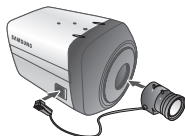
3. 自動絞りレンズ用コネクタプラグのカバーを外し、レンズケーブルのコネクタピンにはんだ付けします。

	レンズ	
ピン番号	DC	VIDEO
1番ピン	制動 -	赤 (POWER)
2番ピン	制動 +	NC
3番ピン	ドライブ +	白 (ビデオ信号)
4番ピン	ドライブ -	黒 (GND)

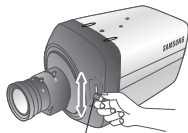


はじめに

4. 自動絞りレンズ用コネクタプラグのカバーをはめてカメラの正面から保護用のガラスカバーを取り外し、自動絞りレンズを時計回りに回して固定します。



5. 自動絞りレンズを取り付けた後で、カメラ側の後側フォーカス調整レバーを使用して、カメラのフォーカスを設定します。

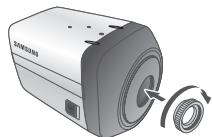
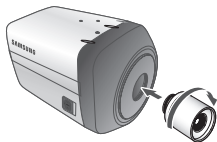


フランジバックフォーカス調整レバー

C/CSマウントレンズの使用時

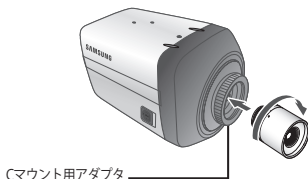
レンズを取り付ける前に、取り付けるレンズがCマウントかCSマウントかを識別します。このカメラはデフォルトではCSマウントレンズ用に設定されています。Cマウントレンズを取り付ける場合には、簡単な修正が必要です。

- CSマウントレンズの使用時
本製品の正面のCCD保護キャップを取り外し、CSマウントレンズを時計回りに回して取り付けます。次に、CSマウントレンズを取り付けた後で、レンズの画角とフォーカス調整機構で画面調整を行います。レンズの画角に合わせてフォーカスが合わせられない時は、カメラ本体のフランジバックフォーカス調整レバーを使用して、カメラのフォーカスを設定します。
- Cマウントレンズの使用時
 1. 本製品のCCD保護キャップを取り外し、Cマウント用アダプタを時計回りに回して取り付けます。



CCD保護キャップ

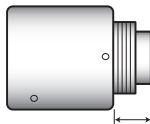
2. Cマウントレンズを右回りに回して取り付けます。



3. Cマウントレンズを取り付けた後で、レンズの画角とフォーカス調整機構で画面調整を行います。レンズの画角に合わせてフォーカスが合わせられない時は、カメラ本体のフランジバックフォーカス調整レバーを使用して、カメラのフォーカスを設定します。



- 次の図に示すレンズを使用します。コネクタの寸法が正確でない場合、カメラが損傷するか、レンズがしっかり取り付けできない可能性があります。
- レンズが重すぎる場合、カメラのバランスが悪くなり、問題が起こる可能性があります。
450g未満のレンズを使用してください
- Videoオートアイリスレンズの自動レベル制御 (ALC) を調整する場合、使用可能であればAvモードを使用してください。Pkモードを使用すると、画像の明るさが絶えず変化する可能性があります。



Cマウントレンズ: 10mm以下
CSマウントレンズ: 5mm以下

接続

モニターへの接続

カメラの背面パネルのビデオ出力ポートとモニターを接続します。



- 接続方法については、機器によって異なるため、機器に同梱されているマニュアルを参照してください。
- 電源を切った後でのみケーブルを接続してください。

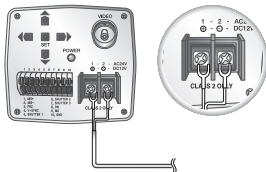
電源への接続

電力仕様はモデルによって異なるため、必ずモデル名と仕様を確認してから電源を接続してください。

電源を接続する方法は次の図に示すとおりです。

AC/DC電源の場合

- 本装置は、AC電源とDC電源のどちらでも使用できます。従って、AC 24V、500mAアダプタまたはDC 12V、500mAアダの何れかをご使用下さい。



銅線の抵抗値[20° C (68° F)]と電圧降下

銅線サイズ (AWG)	#24 (0.22mm ²)	#22 (0.33mm ²)	#20 (0.52mm ²)	#18 (0.83mm ²)
抵抗 (Ω/m)	0.078	0.050	0.030	0.018
電圧降下 (V/m)	0.028	0.018	0.011	0.006

- 上記の表に示すように、ワイヤーが長くなるほど電圧は低下します。
このため、カメラへの電源ケーブルを長くすると、カメラのパフォーマンスに影響する場合があります。
- * カメラ動作のための標準電圧: DC 12V±10%, AC 24V±10%
- * ワイヤーのタイプとメーカーによって、電圧降下に差異が生じることがあります。



- 必ずすべての取付けが完了した後でのみ、電源を接続してください。
- AC/DCアダプタはカメラには同梱されていません。
- アース端子は必要に応じて接地して下さい。

接続

RS-485インタフェースによる制御

このカメラは、リモコン(RS-485通信)などの外部コントローラを使用してOSDの設定ができます。

(1) PCで制御する場合

RS-485コンバータを介して、カメラのRS-485制御ポートとシリアルケーブルを接続します。

例) PCシリアルポート(COM1) → シリアルケーブル

RS-485コンバータ → カメラのRS-485制御ポート

(2) DVRまたはシステムコントローラを使用して制御する場合

RS-485ケーブル(TRX+, TRX-)を、DVRまたはシステムコントローラに接続した485コントロールボードの接続ポートに接続します。

485コントロールボードの接続ポート	RS-485制御ポート
(+) 接続端子 (TRX+)	485+
(-) 接続端子 (TRX-)	485-

* RS-485通信設定初期値

項目	カメラID	ボーレート	UART モード	データ受信
初期値	1	9600	8-NONE-1	有効



■ 通信プロトコルはSAMSUNG-T、SAMSUNG-E、PELCO-D、PELCO-P、BOSCH、HONEYWELL、VICON、PANASONIC、AD、およびGEが使用可能です。

同軸通信の使用

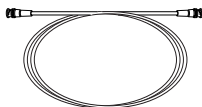
- 同軸通信システム
- OSDによる制御方法
- (COAXの) サブメニュー項目のsensitivity level (感度レベル) を“Low”に設定する場合は、MENU (メニュー) /ENTER (実行) (OSDキー) ボタンを続けて2回押し、OSDメニューにアクセスします。(DVRからのノイズによるエラーを防ぐため)

カメラ	DVR	コントローラ
設定	MENU/ENTER	OSD KEY
上	上キー	ジョイスティック: 上
下	下キー	ジョイスティック: 下
左	左キー	ジョイスティック: 左
右方向	右キー	ジョイスティック: 右



-ビデオケーブル

カメラのビデオ出力端子は、必ず下記の様な同軸ケーブルを使用して配線してください。1本の同軸ケーブルが下記の長さを超える場合は、補助ビデオアンプを使用してください。



距離	推奨ケーブル仕様
300m	3C2V(RG-59/U)
450m	5C2V(RG-6/U)
600m	7C2V(RG-11/U)



- 同軸ケーブルは、銅メッキの編組線ではなく、純銅の編組線製の物を使用してください。映像ノイズや通信などで不具合の原因となります。

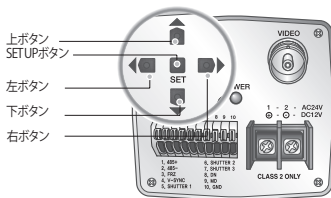
設定

メニューの構成

設定メニュー			
レンズ	● DC	● VIDEO	● MANUAL
露出補正設定	● BRIGHTNESS ● SENS-UP	● SHUTTER ● 戻る	● AGC
SSDR	● ON	● OFF	
WHITE BAL	● ATW ● MANUAL	● 室外 ● AWC → SET	● 室内
逆光補正	● OFF	● USER BLC	● HLC
SSNR3	● ON	● OFF	
DAY/NIGHT	● AUTO ● B/W	● EXTERN	● COLOR
SPECIAL	● IMAGE機能 ● MOTION DET ● PROFILE	● カメラ TITLE ● PRIVACY ● COMM ADJ	● SYNC ● DIS ● 戻る
戻る	● SAVE	● NOT SAVE	● RESET

メニューの設定

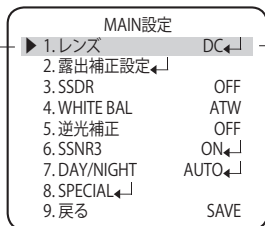
カメラの機能設定ボタンを使用します。



1. 機能設定ボタンを押します。

- MAIN設定メニューがモニター画面に表示されます。

機能設定ボタンを使用して機能を選択します。



機能設定ボタンを使用してステータスを変更します。

- 機能設定ボタンを使用して目的の機能を選択します。
 - 目的の項目の上にカーソルを置きます。
- 機能設定ボタンを使用して、選択した項目を設定します。
- 設定を終了するには、'戻る' を選択してSET UPボタンを押します。



- 左向き矢印がある項目にはサブメニューもあります。サブメニューを選択するには、左向き矢印がある項目を選択し、SET UPボタンを押します。
- 右向き矢印が表示された項目は、その項目の設定ができない事を意味します。

レンズ

この機能を使用して、画面の明るさを調整できます。

- MAIN設定メニューの画面が表示されたら、矢印が"レンズ"を指すように機能設定ボタンを使用して、"レンズ"を選択します。
- 機能設定ボタンを使用して、取り付けるレンズのタイプを選択します。



- DC/VIDEO: 自動絞りレンズが選択されます。
DCレンズモードを選択した場合、ESCシャッターモードの最小および最大のシャッター値を調整できます。
 - Manual: 手動レンズが選択されます。
- 各レンズモードにはさらにサブメニューがあり、そのリストは次のとおりです。
 - Brightness (DC, Manual): 映像の明るさを調整します。

- MANUAL : シャッター速度を手動で調整できます。
(NTSCモデル - 1/60秒~1/120,000秒)
- A.FLK : 画像がちらつく場合に、これを選択します。ちらつきは、設置された光源の周波数との不調和によって発生します。
- EXTERN : カメラの背面にあるシャッター速度選択端子を使用し、外部入力を介してシャッター速度を調整できます。端子と接地端子を接続することで、次の表に示すような目的の速度に調整できます。

	SHUTTER 1	SHUTTER 2	SHUTTER 3
1/60(1/50)	オフ	オフ	オフ
1/120(1/100)	オン	オフ	オフ
1/250	オフ	オン	オフ
1/500	オン	オン	オフ
1/700	オフ	オフ	オン
1/1000	オン	オフ	オン
1/1600	オフ	オン	オン
1/2500	オン	オン	オン

[インタレースモード]

- --- : シャッター速度は1/60秒に固定されます。



- DCレンズを使用しているときにカラーローリングが発生する場合は、SHUTTERのモードを---に設定します。
- Internal Synchronization Typeを選択した後でSHUTTERをESCに設定すると、カメラが明るい蛍光灯を向いているときに、画像が不安定になる場合があります。このため、取付け位置は慎重に選択してください。
- SHUTTERをMANUALまたはA.FLKモードに設定した場合、SENS-UPは無効になります。
- 外部入力を使用する場合は、シャッター速度選択端子と接地端子を接続します。
- AGC(自動ゲイン調整) : ゲインレベルが高いほど、画面は明るくなりますが、その一方でノイズが増大します。
 - オフ : AGC機能を無効にします
 - LOW : 5.3dB~32dBの自動利得調整を許可します。
 - HIGH : 5.3dB~37dBの自動利得調整を許可します。

設定

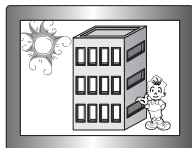
- SENS-UP: このモードを有効にすると、夜間や暗いとき、カメラは光レベルを自動的に検知して、鮮明な写真を撮影できるようになります。
 - OFF: SENS-UP機能を無効にします。
 - AUTO: SENS-UP機能を有効にします。
- 機能設定ボタンを'AUTO'モードに設定すると、シャッタースピードを速くしたり遅くしたりすることで明るさを調整できます。(x2 ~ x512)
- ズームレベルが高いほど、画面は明るくなりますが、残像が生じる可能性が高くなります。
- ズームレベルを上げると、SENS-UP操作中にノイズ、斑点、および白っぽくなる症状が現れることがあります。これは正常な状態です。
- 露出補正設定のGAINが使用されていない場合、SENS-UP (感度アップ) は "---" に設定されます。
- 戻る: 露出補正設定メニューで変更を保存して、SETUPメニューに戻る場合に選択します。

SSDR(SAMSUNGスーパーダイナミックレン)

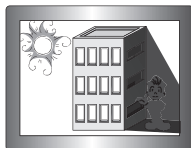
この機能は、コントラストの大きな画面などでも明暗両方が見やすくなる様に補正する機能です。画面中の暗い部分は明るくなる様に補正し、明るい部分は飽和しない様に補正します。

機能設定ボタンを使用して、明るいエリアと暗いエリア間のコントラストに応じてサブメニューで SSDR レベルを変更します。

MAIN設定	
1. レンズ	DC←J
2. 露出補正設定←J	
▶ 3. SSDR	OFF
4. WHITE BAL	ATW



SSDR オン



SSDR オフ

WHITE BAL (ホワイトバランス)

画面の色を調整する場合は、White Balance機能を使用します。

1. SETUPメニュー画面が表示されている場合は、機能設定ボタンを使用して'WHITE BAL'を選択し、矢印が'WHITE BAL'を指すようにします。
2. 機能設定ボタンを使用して目的のモードを選択します。

※ 目的に合わせて、次の5つのモードのいずれかを選択します。

- **ATW**: 画面の変化や照明の変化に合わせて、常に白バランスを自動調整する機能で、色温度が1700° K～1100° Kの範囲で使用可能です。
- **室外**: ATW動作を屋外環境で使用する場合は、色温度が1,700° K～11,000° Kの場合に選択します。(ナトリウム光を含む)
物体を囲む環境の色温度が制御範囲から逸脱している場合に選択します。(晴天または夕方など)
- **室内**: ATW動作を室内環境で使用する場合は、色温度が4,500° K～8,500° Kの場合に選択します。
- **MANUAL**: ホワイトバランスを手動で微調整する場合に選択します。まず、ATWモードまたはAWCモードを使用して、ホワイトバランスを設定します。ボタンをMANUALモードにしたら、ホワイトバランスおよび機能設定ボタンを微調整します。
- **AWC → SET**: 照明や画像の変化に無関係に、一定の白バランスを維持する機能で、カメラを白い紙の方に向けて機能設定ボタンを押します。環境が変わった場合は、再調整を行ってください。

MAIN設定	
1. レンズ	DC←
2. 露出補正設定←	
3. SSDR	OFF
▶ 4. WHITE BAL	ATW
5. 逆光補正	OFF

 ■ 次の条件では、ホワイトバランスが適切に機能しないことがあります。その場合は、室外モードを選択してください。

- ① 物体の周囲の照明が薄暗い場合
- ② カメラが蛍光灯に向いているか、照度が大きく変化する場所に設置されている場合には、ホワイトバランスの動作が不安定になることがあります。

逆光補正

SCB-2000/2001は専用のSV-V DSPチップを搭載することで、物体が逆光に立っていても、物体と背景の両方をくっきりと撮影することができます。

1. SETUPメニュー画面が表示されている場合は、機能設定ボタンを使用して'逆光補正'を選択し、矢印が'逆光補正'を指すようにします。

MAIN設定	
1. レンズ	DC←
2. 露出補正設定←	
3. SSDR	OFF
4. WHITE BAL	ATW
▶ 5. 逆光補正	OFF
6. SSNR3	ON←

設定

2. カメラの目的に応じて、機能設定ボタンを使用して目的のモードを選択します。

- OFF: 使用されません。
- USER BLC: 画面内の枠エリアは、可変する事ができます。この時、枠エリア内が最も見やすい画像になる様に自動調整します。
 - LEVEL: 監視エリアの明るさのレベルを調整します。
 - 上/下/左/右: 画面内の枠エリアを調整します。

● HLC (ハイライト補正):

この機能は強い光をマスクすることで、露出オーバーによるホワイトアウトを最小限に抑え、カメラを強い光源に向けたときに画面上のディテールの大部分が保持されるようにします。

- LEVEL: 監視エリアの明るさのレベルを調整します。
- LIMIT: 動作時間の変更ができます。
- MASK COLOR/TONE: マスクしたエリアに対して、輝度と色彩を付加します。(黒、赤、青、シアン、マゼンタ)
- 上/下/左/右: 画面内の枠エリアを調整します。

HLC 設定	
▶ 1. LEVEL	中
2. LIMIT	NIGHT ONLY
3. MASK COLOR	BLACK
4. MASK TONE	*■■■■■■■■■5
5. 上	!■■■■■■■■■ 10
6. 下	■■■■■■■■■* 105
7. 左	!■■■■■■■■■ 10
8. 右	■■■■■■■■■* 210
9. 戻る ◀	

SSNR3

この機能は、Night-Modelにおける暗い画面の時、バックグラウンドノイズを軽減します。

1. SETUPメニュー画面を表示し、機能設定ボタンを使用して'SSNR3'を選択し、矢印が'SSNR3'を指すようにします。
2. 機能設定ボタンを使用して希望のモードを選択します。
 - ON: SSNR3を有効にしてノイズを減らします。
 - OFF: SSNR3を無効にします。ノイズは減りません。
3. SSNR3モードを'ON'に設定して、機能設定ボタンを押します。その後、ノイズリダクションレベルを調整できます。

MAIN設定	
▶ 1. レンズ	DC◀
2. 露出補正設定◀	
3. SSDR	OFF
4. WHITE BAL	ATW
5. 逆光補正	OFF
6. SSNR3	ON◀
7. DAY/NIGHT	AUTO◀



- 露出補正設定'メニューのAGCモードを'OFF'にすると、SSNR3を'ON'または'OFF'に設定することはできません。
- ノイズリダクションレベルをSSNR3モードで調整する場合、レベルを高く設定するほど、ノイズレベルが下がり残像が発生します。

DAY/NIGHT

昼夜の条件に合わせて、カラーと白黒を切替る機能を設定します。

1. SETUPメニュー画面を表示し、機能設定ボタンを使用して'DAY/NIGHT'を選択し、矢印がDAY/NIGHTを指すようにします。
2. 目的の画像表示に応じて、機能設定ボタンを使用して目的のモードを選択します。

- AUTO: このモードは通常的环境下は'Color'に切り替えられますが、周囲の照度が低い場合は、'B/W'モードに切り替えます。AUTOモードに関する切替時間を設定するには、機能設定ボタンを押します。B/Wモードのバースト信号をオンまたはオフに設定できます。

- BURSTモード: 白黒モードのバースト信号をオンまたはオフに設定できます。
- DURATION: DAY/NIGHTの切替ポイントを選択できます。
- 切替時間: 次の中から、DAY/

NIGHTの遅延時間を選択できます。

→3s, 5s, 7s, 10s, 15s, 20s, 30s, 40s, 60s

MAIN設定	
1. レンズ	DC←
2. 露出補正設定←	
3. SSDR	OFF
4. WHITE BAL	ATW
5. 逆光補正	OFF
6. SSNR3	ON←
▶ 7. DAY/NIGHT	AUTO←
8. SPECIAL←	
9. 戻る	SAVE

AUTO設定	
▶ 1. BURSTモード	ON
2. COLOR→B/W	
DURATION	高速
切替時間	5 SEC
3. B/W→COLOR	
DURATION	高速
切替時間	10 SEC
4. 戻る←	

	Color → B/W	B/W → Color
FAST時	2 lux	5 lux
SLOW時	1 lux	5.5 lux

※ カメラの昼/夜切替ポイントを調整できます。

- EXTERN: 接地端子に接続すると、COLORとB/Wを外部から切り替えることができます。
- COLOR:: 画像は常にカラーで表示されます。
- B/W: 画像は常に白黒で表示されます。
B/Wモードのバースト信号をオンまたはオフに設定できます。

設定



- ビデオの自動絞りレンズを使用している場合に、レンズレベルを低に設定した場合は、COLORとB/Wの間での自動的な切替えはできません。
- 露出補正設定メニューのAGCをOFFに設定した場合は、AUTOモードは選択できなくなります。
- 外部入力を使用する場合は、D & N入力ポートを接地端子に接続します。

SPECIAL

1. SETUPメニュー画面を表示し、機能設定ボタンを使用して‘SPECIAL’を選択し、矢印が‘SPECIAL’を指すようにします。
2. 機能設定ボタンを使用して目的のモードを選択します。

MAIN設定	
1. レンズ	DC←
2. 露出補正設定←	
3. SSDR	OFF
4. WHITE BAL	ATW
5. 逆光補正	OFF
6. SSNR3	ON←
7. DAY/NIGHT	AUTO←
▶ 8. SPECIAL←	
9. 戻る	SAVE

● IMAGE機能:

- 1) SPECIALメニュー画面を表示し、機能設定ボタンを使用して‘IMAGE機能’を選択し、矢印が‘IMAGE機能’を指すようにします。
- 2) 機能設定ボタンを使用して目的のモードを選択します。

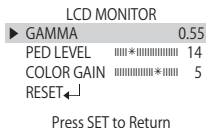
SPECIAL	
▶ 1. IMAGE機能←	
2. カメラ TITLE	OFF
3. SYNC	INT
4. MOTION DET	OFF
5. PRIVACY	OFF
6. DIS	OFF
7. PROFILE	BASIC
8. COMM ADJ←	
9. 戻る←	

● Monitor: モニターに適したビデオの設定値に変更してください。

- LCD: LCDモニターを使用するときは、このメニュー項目を選択してください。サブメニューでガンマ値、PEDレベル、およびカラーゲインを変更することができます。

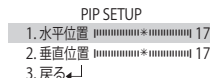
IMAGE 設定	
▶ 1. MONITOR	LCD←
2. REVERSE	OFF
3. PIP	OFF
4. D-ZOOM	OFF
5. FONT COLOR	BLUE
6. SHARPNESS	ON←
7. LANGUAGE	JAPANESE
8. 戻る←	

- CRT: CRTモニターを使用するときは、このメニュー項目を選択してください。サブメニューでPED LEVELおよびカラーゲインを変更することができます。
- USER: 標準ではないモニターを使用するときは、このメニュー項目を使用してください。サブメニューでガンマ値、PEDレベル、およびカラーゲインを変更することができます。



- Reverse: 画像を反転できます。
 - OFF: 画像を反転しません。
 - H-REV: 画面上の画像を水平に反転することができます。
 - V-REV: 画面上の画像を垂直に反転することができます。
 - HV-REV: 画面上の画像を水平および垂直に反転することができます。

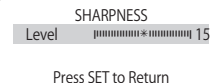
- PIP (ピクチャーインピクチャー): フルサイズの画像とともにサムネイルを表示し、より詳細な情報を提供します。サムネイルの位置は調整可能です。



- D-ZOOM: x1～x16のデジタルズームを使用できます。

- FONT COLOR: OSDのフォントカラーを変更できます。(白、黄色、緑、赤、青)

- SHARPNESS: この値を大きくすると、画像の輪郭が強調され、明確になります。画像の鮮明度に応じて、この値を適切に調整します。



- LANGUAGE: 必要に応じて、メニューの言語を選択できます。
 - 韓国語、英語、フランス語、スペイン語、日本語、ポルトガル語、台湾語
- 戻る: この項目を選択すると、IMAGE機能メニューに関する設定を保存し、SPECIALメニューに戻ります。

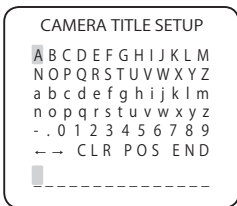


- V-REVまたはH-REVモードが有効になっているときは、画面上のテキストは反転されません。
- SHARPNESSのレベルを過度に高くした場合は、画像の輪郭が強調されるに伴いノイズが大きくなります。

設定

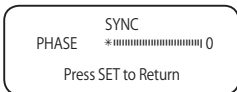
- **カメラTITLE:** タイトルを入力すると、モニターにタイトルが表示されます。

- ① SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定ボタンを使用し、矢印が「カメラ TITLE」を指すようにします。
- ② 機能設定ボタンを使用して「ON」に設定します。
- ③ 機能設定ボタンを押します。
- ④ 機能設定ボタンを使用して目的の文字に移動し、機能設定ボタンを押してその文字を選択します。これを繰り返して複数の文字を入力します。最大15文字を入力することができます。
- ⑤ タイトルを入力し、カーソルを「POS」に移動し、機能設定ボタンを押します。入力したタイトルが画面に表示されます。機能設定ボタンを使用してタイトルを画面に表示する位置を選択し、機能設定ボタンを押します。位置を決定した後、「END」を選択し、機能設定ボタンを押してSPECIALメニューに戻ります。



- カメラ TITLEが'OFF'になっている場合は、タイトルを入力しても、モニター画面にタイトルは表示されません。
- また、数字はこのモードで使用できます。
- カーソルをCLRIに移動し、機能設定ボタンを押すと、すべての文字が削除されます。文字を編集するには、カーソルを左下向きの矢印に変更し、機能設定ボタンを押します。編集しようとする文字にカーソルを移動し、挿入しようとする文字にカーソルを移動して、機能設定ボタンを押します。

- SYNC: 電源が60Hzの周波数である地域では、同期信号ジェネレータを使用せずに、電源同期機能（ラインロック）を使用して複数のカメラの出力位相を同期することができます。
- INT: 内部同期タイプ
- LL: 電源同期タイプ、ラインロック



- ① 機能設定ボタンを押します。
- ② PHASE'を選択するときは、0～359の範囲で目的の位相を選択できます。

- EXTERN: カメラは同期に外部電源周波数を使用することができます。入力電圧にかかわらず、EXTERN MODEは外部のトリガ信号がカメラに入力される場合にのみ使用できます。



- AC電源が60Hzの周波数である場合は、L/Lタイプの同期を使用できます。
- 電源がDC 12Vである場合は、SYNCメニューは'INT'モードに固定されます。

- MOTION DET: モーションを検知し、物体をトレースするようにカメラに指示します。

1. SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定スイッチを使用し、矢印が'MOTION DET'を指すようにします。

2. 機能設定スイッチを使用して'ON'に設定します。

- DETECT BOX: 検出した物体を、画面上にボックスで囲んで表示します。

- ALARM OUT: モーション検出した事を外部に伝達する機能で、カメラの背面にあるMD出力ポートから信号をリリースします

- DETECT 領域: モーション検知領域を定義します。

- MASK 領域: マスク対象の検知例外エリアを指定します。

マスクエリア番号を選択し、サイズと位置を指定します

MOTION DET	
▶ 1. DETECT BOX	ON
2. ALARM OUT	OFF
3. DETECT 領域	←
4. MASK 領域	←
5. 感度	* 3
6. DET.SIZE	* 3
7. 戻る	←

DETECT 領域	
▶ 1. 上	* 1
2. 下	* 50
3. 左	* 1
4. 右	* 50
5. 戻る	←

設定

- ▶ 領域: エリアは4つまで選択できます。
- ▶ 領域モード: 領域で選択されたエリアを使用するかどうかを決定します。
- ▶ 上 / 下 / 左 / 右: 選択したエリアのサイズと位置を調整します。
- ▶ 戻る: この項目を選択すると、MASK 領域メニューに関する設定を保存し、INTELLIGENCEメニューに戻ります。

- 感度: モーション検知の感度を設定します。
数値を小さくする程、感度が高くなります。
- DET. SIZE: 画面上で検知する物体のサイズを選択します。
数値を大きくすると、検出サイズは大きくなります。
- 戻る: この項目を選択すると、INTELLIGENCEメニューに関する設定を保存し、SPECIALメニューに戻ります。

- PRIVACY: 画面上で非表示にするエリアをマスクします。

- ① SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定ボタンを使用し、矢印がPRIVACYを指すようにします。
- ② 機能設定ボタンを使用してモードを設定します。

- 領域:
PRIVACYエリアは12個まで選択できます。
- 領域モード: 領域で選択されたエリアを使用するかどうかを決定します。
- MASK COLOR: エリアカラーを決定します。緑、赤、青、白、灰色を選択できます。
- TRANSPARENCY: マスクエリアの透明度を増加または減少させます。
- 位置選択/XPOS/YPOS: 選択したエリアのサイズと位置を調整します。
- 戻る: この項目を選択すると、PRIVACYメニューに関する設定を保存し、SPECIALメニューに戻ります。

MASK 領域

- | | |
|---------|-------------|
| ▶ 1.領域 | 領域1 |
| 2.領域モード | OFF |
| 3.上 | * 30 |
| 4.下 | * 110 |
| 5.左 | * 25 |
| 6.右 | * 110 |
| 7.戻る◀ | |

PRIVACY AREA SETUP

- | | |
|-----------------|-------------|
| ▶ 1.領域 | 領域1 |
| 2.領域モード | OFF |
| 3. MASK COLOR | GREEN |
| 4. TRANSPARENCY | OFF |
| 5. 位置選択 | L_上 |
| 6. 水平位置 | * 10 |
| 7. 垂直位置 | * 10 |
| 8. 戻る◀ | |

- DIS (Digital Image Stabilizer): この機能は、風のような外的要因に起因する画像のあらゆる揺れを緩和します。



- DIS機能は、デジタルズーム機能を使用するため、カメラの解像度が若干低下します。
- 背景の照度が低すぎる場合は、DISは機能しません。
- 物体のパターンが空や白い壁のように単調な場合はDISは機能しません。

● PROFILE:

- ① SETUPメニュー画面を表示し、機能設定ボタンを使用して'PROFILE'を選択し、矢印が'PROFILE'を指すようにします。

- ② 使用目的に応じて、機能設定ボタンを使用して目的に応じたデフォルトの設定を指定できる機能です。

- BASIC: 最も一般的な環境に合うように設定されています。
 - DAYNIGHT: day/Nightで使用する目的に最適な設定を自動的に適用します。
 - 逆光補正: 逆光補正機能を使用するのに最適な設定を自動的に適用します。
 - ITS: 道路交通監視目的に最適な設定を適用します。
 - 室内: 屋内使用の目的に最適な設定を適用します。
 - USER: 上記の各設定に対して、設定の一部を変更した場合は、全てこのモード表示になります。
- ① 簡単設定モードでカスタムを選択します。
 - ② カスタム設定に合わせてメニューオプションを設定します。
 - ③ 設定は自動的にカスタムモードとして保存されます。
 - ④ プロファイルのユーザー定義モードでは、メニューをリセットしたときに初期化は行われません。

- ③ PROFILEメニューでは、下記の設定がそれぞれ切り替わります。

	BASIC	DAYNIGHT	逆光補正	ITS	室内	USER
SHUTTER	ESC	ESC	ESC	MANUAL(1/250)	A.FLK	-
GAIN	HIGH	HIGH	HIGH	HIGH	HIGH	-
WHITE BAL	ATW	ATW	ATW	室外	室内	-
逆光補正	OFF	OFF	USER BLC	OFF	OFF	-
SSNR3	ON	ON	ON	ON	ON	-
DAY/NIGHT	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	AUTO	-

SPECIAL	
1. IMAGE機能	←
2. カメラ TITLE	OFF
3. SYNC	INT
4. MOTION DET	OFF
5. PRIVACY	OFF
6. DIS	OFF
▶ 7. PROFILE	BASIC
8. COMM ADJ	←
9. 戻る	←

設定

- COMM ADJ (Communication Adjustment) : 外部の制御デバイスを使用してカメラのOSD設定ができます。ここでは通信に必要なパラメーターを設定します。

① SPECIALメニュー画面が表示されているときに、機能設定ボタンを使用し、矢印がCOMM ADJ'を指すようにします。

② 機能設定ボタンを使用してモードを設定します。

- CAM ID: カメラの識別番号を決定します (0~255)。
- BAUD RATE: 2400/4800/9600/19200/38400/57600 bpsを選択できます。
- 通信モード: パリティビットとして、NONE、EVEN、またはODDを選択できます。
- データ受信: カメラに通信制御コマンドを送信した後、コントローラデバイスにコマンドを送り返すかどうかを決定します。
- DISP ID: 画面の左上隅にカメラタイトルを表示します。
- PROTOCOL: 通信プロトコルを選択します。(SAMSUNG-T、SAMSUNG-E、PELCO-D、PELCO-P、BOSCH、HONEYWELL、VICON、PANASONIC、AD、およびGE)
- COAX: 同軸通信の使用を指定する。
- DVRからのノイズによるエラーが発生する場合は、サブメニュー項目の感度レベルをsensitivity level (感度レベル) を"Low"に設定して、エラーを防ぐことができます。次に、MENU/ENTER (OSDキー) ボタンを続けて2回押し、OSDメニューにアクセスします。
- 戻る: この項目を選択すると、PRIVACYメニューに関する設定を保存し、SPECIALメニューに戻ります。

*通信調整の初期値

項目	カメラID	ボーレート	UART モード	データ受信
初期値	1	9600	8-NONE-1	有効

COMM SETUP	
▶ 1. CAM ID	*XXXXXXXXXXXX 1
2. BAUD RATE	9600
3. 通信モード	8-N-1
4. データ受信	ENABLE
5. DISP ID	OFF
6. PROTOCOL	SAMSUNG-T
7. COAX	ON◀
8. 戻る◀	

- 戻る: この項目を選択すると、SPECIALメニューに関する設定を保存し、MAIN設定メニューに戻ります。

戻る

カメラの目的に応じて、機能設定ボタンを使用して目的の戻るモードを選択します。

- **SAVE**: 現在の設定を保存し、MAIN設定メニューを終了します。
- **NOT SAVE**: 現在の設定を保存せずに、MAIN設定メニューを終了します。
- **RESET**: カメラの設定を工場出荷時の値にリセットします。Communication、LanguageおよびMonitorの設定は初期化されません。

トラブルシューティング

トラブルシューティング

カメラの動作に問題がある場合は、次の表を参照してください。
ガイドラインに従っても問題が解決しない場合は、認定技術者にお問い合わせください。

問題	トラブルシューティング
画面に何も映らない。	- 電源ケーブルと、カメラおよびモニターの間のライン接続が正しく接続されていることを確認してください。 - BNCケーブルをカメラに正しく接続したことを確認してください。 - レンズのタイプを確認してください。
画面に表示される画像が薄暗い。	- レンズがほこりで汚れていますか。柔らかく清潔な布でレンズを掃除してください。 - モニターまたはDVRを正しい状態に設定してください。 - カメラが非常に強い光にさらされている場合は、カメラの位置を変更してください。
画面に表示される画像が暗い。	- モニターまたはDVRのコントラスト機能を調整してください。 - 中間デバイスを使用している場合は、75Ω / Hi-Z（ハイインピーダンス）を正しく設定します。
カメラが正常に動作せず、カメラの表面が熱くなっています。	カメラを正しい電源に接続していることを確認してください。
DAY/NIGHTメニューが機能しない。	露出設定メニューのAGCが'OFF'になっていることを確認してください。
感度アップメニューが機能しない。	- 露出設定メニューのAGCが'OFF'になっていることを確認してください。 - 露出設定のSHUTTERが'A.FLK'または'MANUAL'になっていることを確認してください。
色が正しくない。	WHITE BAL SETUPメニューの設定を確認してください。
画面が継続的にちらつく。	カメラが太陽を向いていないことを確認してください。
同軸通信が使用不可能な場合	- カメラとモニターが推奨距離の範囲内に設置されていることを確認してください。 - 推奨接地距離を上回っている場合は、COAXITRONと同等のビデオアンプを使用してください。

仕様

仕様

	SCB-2002N
ビデオ	
撮像素子	1/3インチSuper HAD CCD II
合計画素数	1020(H) x 508(V)
有効画素数	976(H) x 494(V)
走査システム	2:1インタレース/プログレッシブ
同期	内部/ラインロック/外部
発信周期	H:15.734KHz / V:59.94Hz
水平解像度	カラー : 650 TV本/白黒: 700 TV本
最低照度	カラー: 0.1ルクス (50IRE、@F1.2)、0.0002 ルックス (感度アップx512) 白黒: 0.01ルクス (50IRE、@F1.2) 0.00002 ルックス (感度アップx512)
S/N比	52dB (AGCオフ、重み付き)
ビデオ出力	CVBS: 1.0Vp-p、75Ω、コンポジット
レンズタイプ	
レンズタイプ	-
マウントタイプ	マウントタイプ
操作関連	
画面表示	同軸ケーブルによる多言語対応 英語、韓国語、日本語、スペイン語、フランス語、ポルトガル語、台湾語
カメラタイトル	オフ/オン (15文字表示)
昼/夜	自動(ICR) / 外部/ カラー/ 白黒
逆光補正	オフ/ユーザー定義BLC / HLC / SDR
コントラスト強調	SSDR
デジタルノイズリダクション (SSNRIII)	オフ / オン
デジタル揺すれ補正 (DIS)	オフ / オン
モーション検知	内蔵
プライバシーマスク	オフ / オン (12のプログラム可能ゾーン)

仕様

	SCB-2002N
感度アップ (フレームインテ グレーション)	2x ~ 512x
ゲイン調整	オフ / 低 / 高
ホワイトバランス	ATW / 室外 / 室内 / Manual / AWC (1,700K° ~ 11,000K°)
電子シャッター 速度	1/60 ~ 1/120k 秒
デジタルズーム	オフ / オン (1x ~ 16x)
反転	オフ / H-Rev / V-Rev / HV-Rev
プロファイル	ベーシック、デイ/ナイト、逆行補正、ITS、室内、ユーザー定義
PIP	オフ / オン
アラーム	なし
通信	COAXIAL制御 (SPC-300互換), RS-485
プロトコル	Coax: Pelco-C (Coaxitron) RS-485: Samsung-T, Samsung-E, Pelco-D, Pelco-P, Panasonic, Bosch, Honeywell, Vicon, GE, AD
環境関係	
動作温度/湿度	-10~+50°C (+14°F~+122°F) / 90%RH未満
電力関連	
入力電圧/電流	デュアル(24V AC ± 10% & 12V DC ± 10%)
消費電力	最大4.2W
メカニカル	
寸法(WxHxD)	66 x 61 x 102mm
重量	310g

※ 製品の改良のため、この製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO



販売ネットワーク

SAMSUNG TECHWIN CO., LTD.

Samsungtechwin R&D Center, 701, Sampyeong-dong, Bundang-gu, Seongnam-si, Gyeonggi-do, Korea, 463-400

TEL : +82-70-7147-8740~60, FAX : +82-31-8018-3745

SAMSUNG TECHWIN AMERICA Inc.

100 Challenger Rd. Suite 700 Ridgefield Park, NJ 07660

Toll Free : +1-877-213-1222 Direct : +1-201-325-6920

Fax : +1-201-373-0124

www.samsungcctvusa.com

SAMSUNG TECHWIN EUROPE LTD.

Samsung House, 1000 Hillswood Drive, Hillswood Business Park
Chertsey, Surrey, UNITED KINGDOM KT16 0PS

TEL : +44-1932-45-5300, FAX : +44-1932-45-5325

www.samsungtechwin.com

www.samsungsecurity.com

PT01-001409A

